



学校だより

山辺里小学校

学校HP

<http://saber-e.murakami.ed.jp>

令和5年5月15日 第2号

「一秒の言葉」

校長 小川 誠

一秒の言葉

はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に、
一生のときめきを感じることもある。

ありがとう」

この一秒ほどの言葉に、
人の優しさを知ることがある。

がんばって」

この一秒ほどの言葉で、
勇気がよみがえってくることもある。

おめでとう」

この一秒ほどの言葉で、
幸せにあふれることがある。

「ごめんなさい」

この一秒ほどの言葉に、
人の弱さをみることがある。

さようなら」

この一秒の言葉が、
人生の別れになる時がある。

一秒に喜び、一秒に泣く。

一生懸命、一秒。人は生きる。

小泉 吉宏

この詩は、童話作家の小泉吉宏さんが作られた詩です。今から35年前の1984年(昭和59年)セイコーのCMとして制作されました。ところが、たった2回しかテレビCMで流されなかったため、《セイコーの幻のCM》とされています。

この詩からは、たった一秒に込められた、人の様々な心や、思いが伝わってきます。私の大好きな詩の一つです。この3年間、様々な制限の中で過ごしてきたからこそ、一呼吸入れて心の余裕をもって、相手の立場や状況を想像しながら『一秒の言葉』を大切にしていきたいと願っています。

この詩を読むと、『言葉の持つ力』について、《意識すること》の大切さを改めて考えさせられます。私自身、今まで、『言葉の持つ力』を何度も感じてきました。「言葉は人を元気にし、一方でその逆もある」。

そして、肯定的な言葉によって、勇気付けられ、気持ちや考え方も前向きになることを体験してきました。

言葉は、《自分と相手を繋ぐ》大切なものです。たった一秒の言葉でも、「ありがとう」「ごめんなさい」などの言葉を使っていれば、お互いの心を傷付けることなく、自分と相手を繋いでくれます。同じ一秒の言葉でも、「うざい」「死ぬ」「殺す」などのように、相手の心を傷付けてしまうナイフのような言葉は、自分と相手の関係を断ち切ってしまう。

たった一秒の言葉でも、自分と相手を繋いだり、遮断したりします。この『一秒の言葉』という詩は、短い言葉の中に相手を認め、勇気付けるものばかりです。

たかが一秒、されど一秒。山辺里小の子どもたちには、たった一秒の言葉でも、相手のことを一生懸命考えて使っていく、そんな心根の優しい子どもに育ててほしいと強く願っています。



新学期が始まって1か月…



大型連休も終わり、様々な行事も本格的に動き出す時期になりました。担任との関わりやクラスの輪をベースに、他学年との交流もどんどん活発になっていきます。大切なスタートの1か月、子どもたちはどのように過ごしたのでしょうか。

1年生

4月に入学した元気な28人。1年生を迎える会では、全員が全校の前で堂々と自分の名前を言うことができました。休み時間は学校探検に行ったり「もう時間？」と確認して行動したりして、すっかり小学校生活にも慣れてきました。



2年生

一つお兄さん、お姉さんになった2年生。1年生にプレゼントするアサガオの種を、どうやったら喜んでもらえるかを考えながら準備をしていました。優しく、頼もしく低学年の活動をリードするようにがんばっています。



3年生

社会、理科、総合的な学習の時間、毛筆、リコーダー…。新しい教科や初めての道具を使っての学習が増える3年生。学習に生き生きと取り組んでいます。下学年のリーダーとして、はりきって活動しています。



4年生

上学年の仲間入りをした4年生。3月よりも頼もしくなったように感じます。今年からクラブ活動に参加できるので、楽しみにしています。授業でしっかりと課題に取り組んだり、工夫して係活動に取り組んだりする姿がとても立派です。



5年生

高学年の仲間入りをし、委員会や全校のための仕事も増えてきた5年生。6年生に教えてもらい、モップ交換の作業も体験しました。鮭の稚魚の放流、田植えなど校外での学びも増えてきます。今年1年の活動を楽しみにしています。



6年生

3月の6送会から2か月。卒業生からのバトンを受け取り、児童会行事や委員会活動、青空班や登校班のリーダーなど、山辺里小学校の最高学年としてがんばっています。やる気いっぱい、楽しいアイデアいっぱい学校をリードします。



本気で勝ち取れ! 限界突破のW優勝!

5月9日(火)に運動会に向けての第一歩、結団式がありました。全校が赤組、白組に分かれて並ぶ運営委員会から運動会のスローガン発表がありました。今年のスローガンは「本気で勝ち取れ! 限界突破のW優勝!」です。子どもたちの思いがこもった力強いスローガンに決まりました。その後、赤組団長の川内伸仁さんと白組団長の手塚咲久さんから、みんなに向けてあいさつがありました。さすが団長、大きな声でみんなのやる気を引き出しました。そして、それぞれの応援歌を歌いました。応援団のきびきびした動きも見事で、初めて歌ったとは思えないほどの声が体育館に響きました。すでに応援合戦が始まっているようでした。

これから、朝や昼休みを使って、赤白工夫を凝らした応援を作り上げていきます。また、競技の練習も始まります。27日の運動会に向けて、がんばっていきます!どうぞ、楽しみにしておいでください。



ふれあいウォークがありました

5月1日(月)、ふれあいウォークを行いました。今年度は1~7班は坪根から仲間町、おしやぎり会館を通るコースを、8~14班は上相川から旧山辺里小を通るコースを約5kmほど歩き、ゴールの中洲公園を目指しました。

入学してまだ1か月、長い距離を歩くのが初めての1年生は大丈夫かな?と心配もありましたが、2~6年生が優しく声をかけたり、上手にサポートしたりしたおかげで、参加した子どもたちみんなが元気にゴールすることができました。とてもよい天気で、青空の下、気持ちよく歩くことができました。今年も最後までたくましく歩く下学年の姿、疲れている下学年のリュックを持ってあげる頼もしい上学年の姿が見られました。また、休憩ポイントやゴールでクイズやミッションに挑戦しました。班で協力して、問題にチャレンジする姿も楽しそうでした。「校歌の歌詞は?」という問題では、チームで校歌を歌って答えを確かめるなど、協力する姿がとても微笑ましかったです。ここで育まれたチームワークやがんばりを、これからの学校生活に生かしていけるようにします。

当日はたくさんの保護者ボランティアの皆様にご協力いただきました。また、2日の分に、申し込んでくださった方もたくさんいらっしゃいました。ありがとうございました。



山辺里小学校の活動を支えてくださり ありがとうございます

グラウンド脇に野菜や花の観察・栽培をする畑があります。とても広い畑です。先日、まちづくり協議会会長の大滝和良様が肥料を入れて耕してくださいました。大関区長の菅原様ご夫妻が畝を作り、マルチを張ってください、今年度も立派な畑が整いました。ありがとうございました。さっそく6年生がじゃがいもを、パワーアップの子どもたちがさつまいもの苗を植えました。1～5年生も、栽培の計画を立てています。



5月11日からは、図書館ボランティアの皆様の活動もスタートしました。今年度も、本の修理や図書室の掲示などの本や図書室の整備や、朝の読み聞かせなどの楽しく充実した読書活動に力を発揮してくださいます。大変ありがたいことです。



これからも、学年の活動なども含め、様々な場面でご協力をお願いする機会があると思います。よろしく願いいたします。

5～6月の予定



日にち	行事・予定	日にち	行事・予定
5/15(月)	耳鼻科検診 1～3年	5/31(水)	全校5時間
5/16(火)	耳鼻科検診 4～6年 5年田植え	6/1(木)	全校朝会 内科検診 4～6年
5/17(水)		6/2(金)	内科検診 1～3年 プール清掃
5/18(木)	歯科検診 9:00 1～3年読み聞かせ	6/3(土)	
5/19(金)		6/4(日)	
5/20(土)		6/5(月)	
5/21(日)		6/6(火)	
5/22(月)		6/7(水)	
5/23(火)		6/8(木)	4年生自転車教室
5/24(水)	クラブ	6/9(金)	自転車教室予備日
5/25(木)		6/10(土)	
5/26(金)	運動会前日準備 5・6年	6/11(日)	
5/27(土)	大運動会	6/12(月)	
5/28(日)	大運動会予備日	6/13(火)	
5/29(月)	運動会振替休業日	6/14(水)	6年生給食後下校
5/30(火)	尿検査2次	6/15(木)	6年生修学旅行(～16日)

PTA 学年行事をお知らせします

4月28日(金)に行われた学習参観、学校説明会、PTA総会、学年懇談会には、たくさんの保護者の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。学年行事が決定しましたので、お知らせします。

- 1年生 6月16日(金) 給食試食会・レクリエーション
- 2年生 10月12日(木) ミニスポーツ大会
- 3年生 7月5日(水) 給食試食会・レクリエーション
- 4年生 1月19日(金) 二分の一成人式
- 5年生 12月26日(火) カレー作り
- 6年生 1月26日(金) コサージュ作り

